

1月 28 日(水)「とりこぼさない支援をうみだす交流会」を開催します！

■ 支援や活動を行う住民・ボランティア・専門職のつながりをうみだすプラットフォームづくりとして

長岡京市では、令和5年度より本格実施した「重層的支援体制整備事業」として、様々な困難や生きづらさを抱える相談に対して、垣根を超えた支援体制づくりを進めています。これと並行して「とりこぼさない支援を考えるプラットフォーム(とりこぼ PF)」を整備し、さまざまな支援や活動をおこなう住民の参加を募って「とりこぼさない支援をうみだす交流会」を開催しています。これまでに延べ600名以上が参加し、福祉関係者だけでなく、事業者や住民など支援者同士のつながりが広がっています。

今回は、本市で今年度から居場所づくりの運営支援等について委託を行っている認定 NPO 法人 全国子ども食堂支援センター・むすびえの湯浅 誠 氏をお迎えし、こどもの居場所づくりを通じた多世代交流の取り組み等について、支援者や活動者の皆さんに向けた特別講演をいただきます。

【事業概要】

開催日時： 令和8年1月 28日(水)午後1時30分～午後4時

会 場： 長岡京市中央生涯学習センター 3 階メインホール（長岡京市神足 2 丁目 3 番 1 号）

内 容：【第 1 部】特別講演 （午後1時40分～）

認定 NPO 法人 全国子ども食堂支援センター・むすびえ 湯浅 誠 氏

【第 2 部】報告セッション&グループワーク

【第 3 部】全員参加のフリータイム（午後4時～）

湯浅 誠 氏 ▶東京大学法学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1990 年度よりホームレス支援に従事し、2009 年足掛け 3 年間に閣府参与に就任。2018 年に「認定 NPO 法人 全国子ども食堂支援センター・むすびえ」を設立し、理事長として「誰もとりこぼさない社会」の実現を目指し、全国の子ども食堂の支援や地域ネットワークの構築に尽力。2025 年 6 月には同理事長を退任し、公共政策アドバイザーとして自治体との協働を通じた居場所づくりに携わっている。

【取材のお申込み・本件に関するお問い合わせ先】
長岡京市 健康福祉部 地域福祉連携室 担当:田端
TEL:075-955-3177/FAX: 075-951-5410
メール:chiikifukushi@city.nagaokakyo.lg.jp

第10回

とりこぼさない 支援をうみだす 交流会

あらたな
つながりが
できる！

様々な暮らしを
ささえるヒント！

人・考え・活動に出会える場所！

あなたの活動が、
きっと何かを生み出します

『とりこぼさない支援を考えるプラットフォーム』

初めましての方も、お久しぶりの方も、プラットフォームをいっしょにつくっていきましょう

日 時

令和
8年

1.28

13:30 ~ 16:00 水

場 所

長岡京市
中央生涯学習センター
3階メインホール

プ ロ グ ラ ム

※まずは活動マッピングをカスタマイズしましょう！（詳細は当日）

【第1部】特別講演

認定 NPO 法人 全国子ども食堂支援センター・むすびえ

湯浅 誠氏（講師紹介裏面）

【第2部】報告セッション&グループワーク

（寸劇）コアメンバーと参加者による寸劇

（ワーク）グループごとに物語の続きを考えてみよう
ーふりかえり／まとめ・閉会ー

【第3部】全員参加のフリータイム（16:00 ~）

きっとまだ話し足りないはずです。
ご自由に交流をどうぞ

問い合わせ・申込 長岡京市地域福祉連携室 ☎075-955-3177

要申込

誰もが活躍できる地域共生社会をめざして

制度の狭間にある課題や、生活困窮等の生きづらさに対して包括的支援体制を構築するために令和5年度から**重層的支援体制整備事業**を本格的に実施します。

▶重層的支援体制整備事業とは

困難や生きづらさの多様化によりこれまでの相談機関では、対応が困難な相談に対して、垣根を超えた（包括的な）支援体制を作ります。分野をまたいだ「属性を問わない相談支援」、人と人が繋がりを重視し支える「社会参加支援」、その地盤となる「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施します。

第10回とりこぼさない支援をうみだす交流会 企画

とりこぼ交流会に参加してくださるみなさんへ

明日からもう一歩進んでいくための勇気や元気がもらえる特別講演

『つながりが織りなす、これからの地域共生社会
～こども食堂という名の、地域の居場所づくり～』

【講師紹介】



認定 NPO 法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ

湯浅 誠 氏

東京大学法学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。

1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年足掛け3年間内閣府参与に就任。

2018年に「認定 NPO 法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ」を設立し、理事長として「誰もとりこぼさない社会」の実現を目指し、全国のこども食堂の支援や地域ネットワークの構築に尽力。

2025年6月には同理事長を退任し、公共政策アドバイザーとして自治体との協働を通じた居場所づくりに携わっている。

著書に『つながり続ける こども食堂』（中央公論社、2021）他多数。

※むすびえは「こども食堂の支援を通じて、誰もとりこぼさない社会をつくる」を活動ビジョンとして、全国各地のこども食堂を支える地域ネットワーク団体が活動をしやすいするための後押しをしている団体です。主に企業・団体とこども食堂をつないだり、こども食堂の意義や実態を伝え理解を広げる調査・研究を行っています。

とりこぼプラットフォームは、下支えの「つながりづくり」

専門職だけで地域共生社会の実現はとても難しいことです。

地域のたくさんの事業者、ボランティア、活動者同士が活発につながり、それぞれの「活動の充実」や「可能性の広がり」を実感できる場が必要です。

“とりこぼ(さない)”プラットフォームは、単独では困難なことにに対して、お互いがつながりそれ以上の力を生み出すための主体的な“場所”です。

「自分の活動を良くしたい」「つながりたい」「知識や情報を得たい」

そんな思いをお持ちの方、一緒にプラットフォームを作っていきませんか？